

審議内容の報告（第 1 部会）

1 答申に向けた意見

【基本計画 施策別】

施策	区分	素案 ページ	意見内容	素案修正
1-3 国際・国内交流の推進	(2) 国内交流の推進	①修学旅行生の受け入れを通じた交流の推進	21 削除されている「観光・物産交流の推進」は内容も含めて引き続き記載を検討していただきたい。 また、国内交流において、道外イベントでアピールすることは大事。 国際・国内交流の推進において、「観光・物産交流の推進」が観光分野の施策だからといって削るのではなく、トータル的にやる方が良い。例えば、修学旅行のPRの中に、観光も物産も兼ねてやる方が、一石二鳥に繋がる可能性が生まれる。	施策の区分を「①観光・物産交流の推進」へ戻す。 <u>観光イベントや物産展などのイベントを通じて地域や団体等との交流の推進を図るとともに、</u> 道外からの農業体験などの修学旅行生の受け入れなどを通じ、地元高校との交流を推進します。
	(3) 移住・定住の推進	①移住・定住受け入れ体制の推進	21 既に美幌町へ移住されている人の協力（サポート）を得ながら移住・定住に繋げていただきたい。	交通アクセスや災害の少なさなどの地域特性を積極的にPRし、「移住体験住宅」を活用しながら移住・定住の促進を図るとともに、ニーズの高い「移住体験住宅」については、新たな施設整備の検討を行います。 また特に、冬季スポーツや冬のイベントなど「北海道ならでは」の魅力の発信を行い、冬期間における「移住体験者」の増加を図るとともに、「四季折々の魅力」と「住みやすさ」を体験していただくことにより、“完全移住”及び“二地域居住”の促進を図ります。 <u>また、既移住者の方々によるネットワークの構築を図り、移住希望者たちへサポートしていただける体制づくりを目指します。</u> さらに、「関係人口」を創出し本町を応援してくれるサポーターの増加を図り、移住の促進を図ります。
5-1 幼稚園、学校教育の充実	(5) 高等学校教育の充実	①間口確保や教育施設・設備の充実	126 美幌高校の間口確保対策として、生徒を増やそうと考えているのであれば、町内外の中学生へPRすることが必要。 本州の中学生を呼んで、美幌には実業科もある高校や、寮もあるということをPRした方が、来てくれる可能性がある。 美幌高校の間口確保対策として、中学生の修学旅行を美幌に招き、美幌高校で体験授業等を行い、道外や他市町から生徒が来る様な形のPRを行い、ただの観光だけではなく、間口確保に繋げていただきたい。	多様な教育機会の充実を図るため、継続して道教委に対する間口確保や教育施設・設備の充実を要請する取り組みを進めます。 また、 <u>町内外の中学生及び</u> 中学校教諭へ美幌高校の特色や魅力を理解してもらう取り組みや卒業後の就職まで、町ぐるみで美幌高校を育てる環境づくりのため、ソフト・ハード両面に対する町としての支援の在り方を検討します。

2 その他意見

【基本計画 施策別】

施策	区分		素案 ページ	意見内容
1-1 町民との協働によるまちづくり	(3) コミュニティ活動の促進	③ 地域サポーターの利活用によるコミュニティ活動支援	10	地域サポーター制度が機能していないため、サポーターに苦情を言って解決してもらい、懇談会の席で解決した方が早い。その方がより実効的で効率的だということになれば、サポーター制度の必要性も含めた検討をしていただきたい。
	(10) 自衛隊美幌駐屯部隊の充実整備	① 美幌駐屯地の充実整備に向けた陳情・要望活動の推進	11	自衛隊は国防的な問題なので、施策は充実整備だけで良く、余分なものはいらない。美幌駐屯地の充実や存続だけで良い。
1-2 持続可能な行財政システムの確立	(1) 行政組織の活性化	② 職員の能力向上と能力、実績を重視した人事管理の推進	14	職員は、町の仕組みの理解や窓口対応の向上を図るために、民間研修の様に、民間のお金の動きの話等を聞く機会や、交流する機会を作り、視野を広げていただきたい。
				役場は行きにくい雰囲気があり、近くまで行かないと顔も合わせてくれない。職員は、町民が行きやすい雰囲気作りに努めていただきたい。
				行政運営について、町の情勢を見極めるという体制を整備しておかないと、町は経済的にも色々な面で大変になるため、研修会等で勉強して、職員の能力向上を図っていただきたい。
1-3 国際・国内交流の推進	全般		20	国際・国内交流は、何を求めるために交流をするのか。経済効果をどうやって上げるか等の具体策を検討していただきたい。
	(3) 移住・定住の推進	① 移住・定住受け入れ体制の推進	21	美幌町に関係を持つ町外者を増やすために、まずは道内札幌の大学のサークル向けに、美幌町の施設を合宿で使用してもらう等の提案ができないか検討していただきたい。
				二地域居住については、行政が空き土地の利活用について、良い土地の情報を流すことが必要。
				また、交通の利便性を踏まえて情報発信をすると非常に良く、行政も商工会議所と一緒に宣伝し、交流人口を増やせば良い。
				移住体験住宅はいくらでも造れるのであって、空家対策と併せれば解決できるのではないか。
				また、移住体験住宅を年次的に1軒、2軒と増やしていく様な事業に取り組んでいただきたい。
				「さらら」や「ぼっぼ屋」の様なところに、移住者が集まり、意見交換や情報発信、移住希望者を案内し、美幌町の情報を伝えられる窓口を、役場だけではなく官民一体で作っていただきたい。
				美幌町は女満別空港を利用すれば東京から2時間で来れるため、町内にセカンドハウスの様な住居を持つことも可能。1人でも定住に繋がれば良い。
関係人口の創出には、国内交流も含まれ、学生交流、一般社会人の交流から自治体職員の交流まで生まれる可能性がある。				
1-8 消防・救急体制の強化	その他		34	緊急搬送時の事故予防として、北見市まで通っている国道39号線を早急に3車線化していただきたい。
5-1 幼稚園、学校教育の充実	(5) 高等学校教育の充実	① 間口確保や教育施設・設備の充実	126	美幌高校の間口確保対策では、町がバックアップしないと生徒は残らない。
5-2 生涯学習の充実	(2) 生涯学習施設の整備	その他	131	町民会館に、常時でなくてもしゃきっとプラザの「えくぼ」の様な喫茶の活用を検討していただきたい。
	(4) 図書館、読書活動の充実	① 図書館の増改築の検討	132	図書館の蔵書がかなり一杯のため、博物館の収蔵物と一緒に保管できるような建物が必要。

施策	区分		素案 ページ	意見内容
	(5) 博物館の 充実	④ 博物館施 設周辺の整 備	133	博物館の収蔵庫は、1カ所に集約できる場所が良く、旧美中 まで運ぶのも大変であり、博物館の近くにしていきたい。
				博物館の入り口のところに屋根の設置を検討していただきたい。 野外音楽ホールにもなり、利便性が良くなる。博物館とい う意味に欠けるかもしれないが、そこに人が集まれば、博物館 に対する認識も高くなる。
5-4 芸術、文 化の振興	(1) 芸術文化 活動の促進	① 芸術や文 化活動団体 の育成、援助	139	文化連盟が、若い人が活動する文化振興団体等へ、サポートす る体制整備を検討していただきたい。
5-5 スポーツ の振興	(1) 生涯スポ ーツの振興	① スポーツ 振興の充実	141	特定のスポーツ施設（パークゴルフ場）を利用する際に、75歳 以上の高齢者には割引があるが、他の施設を利用する高齢者 には割引がないので、町として統一をしていただきたい。
	(2) スポーツ 施設の整備、 活用	③ パークゴ ルフ場整備 の推進	143	施設（パークゴルフ場）の維持管理について、町民からあまり 評価されていない様に見受けられるため、誰もが利用しやすい 環境整備に努めていただきたい。

審議内容の報告（第2部会）

1 答申に向けた意見

【基本計画 施策別】

施策	区分		素案 ページ	意見内容	素案修正
なし					

2 その他意見

【基本計画 施策別】

施策	区分		素案 ページ	意見内容
2-2 高齢者福祉の充実	(4) 地域包括支援センターの機能充実	① 地機能の充実と適正運営	42	高齢者の介護等に関する相談先が分からない人のために、地域包括支援センターの周知を強化していただきたい。

審議内容の報告（第3部会）

1 答申に向けた意見

【基本計画 施策別】

施策	区分		素案 ページ	意見内容	素案修正
3-6 観光 の振興	(2) 既存施設や観光資源の保全、有効活用	① 既存施設等の利用促進	91	空き家にかかわらず、遊休施設の活用として国も色々取り組んでいるシェアリングエコノミービジネスの検討について追記した方がいいのではないか。	みどりの村、峠の湯びほろ、美幌峠レストハウス、物産館ぽっぽ屋、美幌林業館などの既存施設や白樺並木などの観光資源を活用する他、様々なシェアリング・エコノミービジネスの可能性を調査・検討し、滞留型・体験型及び滞在型観光の推進を図ります。

2 その他意見

【基本計画 施策別】

施策	区分		素案 ページ	意見内容
3-1 雇用の 拡大、安定	(3) 雇用、労 働対策の推 進		70	外国人労働者に関する国の動向も踏まえた雇用対策を考える ことが必要。
3-2 農業の 振興	(3) 新たな 農業の展開	② I T ロボ ットの推進	76	農業分野におけるデータ通信は進んでおり、農村地区の光ファ イバー整備を進めていただきたい。
	(4) 食の安 全・安心対 策の推進	② クリー ン農業の推進	77	農業の生産工程管理の取り組みは大事であるが、全員が G A P を取得することは不可能に近く、G A P に準じた生産工程を目 指すという流れの変化を認識していただきたい。
3-5 商工業 の振興	(1) 経営基 盤の強化、 経営の近代 化	③ 既存企業 の振興促進	87	観光に力を入れていく部分では、宿泊業とも密接であり、店舗 リフォームの拡大版みたいな形で、宿泊業に特化した補助制度 などの検討をしていただきたい。
3-6 観光の 振興	(2) 既存施 設や観光資 源の保全、 有効活用	① 既存施設 等の利用促 進	91	白樺並木は、地域の財産の一つとして、同意を求めつつ上手く 活用していただきたい。
	(3) 観光情 報の提供、 サービスの 向上	④ 宿泊施設 の誘致	92	企業誘致は簡単なことではないが、美幌の喫緊の課題は宿泊業 であり、商工会議所、役場が一体で動くことが必要。 宿泊事業者も混ぜた中で、その考えを聞いた上で行政と商工会 議所によるバックアップ体制も必要。
3-7 地域特 産品の振 興	(2) 地域特 産品の P R・販売	① 地場産品 等の販路拡 大	95	販路の拡大がこれ以上困難なことは理解できるが、イベントで の出席をすればいいのではなく、例えば札幌美幌会へ P R する など、実績が伴う方法の検討をしていただきたい。
		② 物産展・ 物産関連イ ベントの参 加促進	95	オータムフェストの手伝いをしているが、事前の P R 不足を感じ るため、積極的な P R 活動をしていただきたい。
		③ 地域特産 品の認知度 の向上	95	ふるさと納税の返礼品に地場産品の活用に併せて P R も拡大 していただきたい。 町ぐるみで地場産品の P R に繋がる取り組みを、関係団体と連 携して強化していただきたい。
4-6 住宅環 境の整備	(3) 空き家 対策	① 空家等 に関する施策 の総合的かつ 計画的な 実施	116	放置空家の増加によって、将来的に行政代執行とならないよう に、また土地の流動化を進めるためにも、空家の取り壊しにつ いて経費を掛けてでも推進させていただきたい。
その他				ふるさと納税による寄附金の活用方法など、成功事例はたくさ んある。先進事例となれば視察団が来て、観光だとかにも繋がる。 何か仕掛けることを検討されたい。 美幌を思う人は全国にいる。その人たちとの繋がりや地場産品 の活用など、ふるさと納税の拡大は、町の取り組みによっても っとできることはある。